

国産木材の外構・土木利用等 の実例と保存処理の必要性

(本セミナーは農林水産省との木材利用促進協定に基づく活動です)

日時

2025年4月25日(金) 13:30-16:15

会場

リロの会議室 第7東洋海事ビル1階

(東京都港区西新橋2丁目8-11)

会場受講(先着順50名) / オンライン参加(先着順300名)

参加費無料
CPD対応講座

プログラム

13:30-13:40

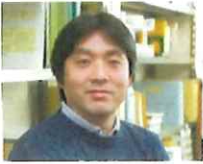
開会の挨拶

日本木材防腐工業組合 理事長 越井 潤 氏

13:45-14:15

国産木材・木質材料の土木利用事例と保存処理の重要性

(CLTをはじめとする国産木材の土木領域への活用例とその意義、活用のポイント)



秋田県立大学 木材高度加工研究所

准教授 野田 龍 氏

14:20-14:50

木材の外観維持の方法

(塗装、メンテナンス間隔、耐久性維持のポイント)



国立研究開発法人 森林総合研究所 木材改質研究領域

領域長 石川 敦子 氏

14:50-15:00

休憩

15:00-15:30

わかりやすい木材・木質材料の保存処理方法(JIS規格)の解説

(JIS A9002(木質材料の加圧式保存処理方法)を中心に、JAS・AQ等の木材保存関連規格について)



日本木材防腐工業組合

技術委員長 山口 秋生 氏

15:35-16:05

木材・木質材料の劣化とその防止策

(木が腐る条件や腐朽メカニズム、およびそれを基にした保存処理の考え方)



国立研究開発法人 森林総合研究所 木材改質研究領域

研究専門員 桃原 郁夫 氏

16:05-16:15

閉会の挨拶

日本木材防腐工業組合 広報委員長 須貝 与志明 氏

後援予定(順不同)

林野庁、国土交通省、公益社団法人日本建築士連合会、一般社団法人日本建築士事務所協会連合会、一般社団法人東京建築士会、一般社団法人住宅生産団体連合会、一般社団法人日本木造住宅産業協会、一般社団法人日本ツーバイフォー建築協会、一般社団法人全国木材組合連合会、一般社団法人全国木材検査・研究協会、公益財団法人日本住宅・木材技術センター、公益社団法人日本木材加工技術協会、公益社団法人日本木材保存協会、国産材製材協会、一般社団法人木のいえ一番協会、一般社団法人全国木造住宅機械プレカット協会、カナダ林産業審議会、木構造振興株式会社



日本木材防腐工業組合

JAPAN WOOD PRESERVERS INDUSTRY ASSOCIATION

お申込方法

下記の申込書を、メールもしくはFAXにてお送りください。
お申込みいただいた方に、詳細のご連絡をいたします。
※複数名お申込みされる場合はコピーし、人数分お送りください。

申込書

会社名				
所在地				
電話番号				
参加者①	氏名		CPD番号	
	部署		参加方法	会場・オンライン
	役職		メールアドレス	
参加者②	氏名		CPD番号	
	部署		参加方法	会場・オンライン
	役職		メールアドレス	

送付先

FAX : 03-5422-1425

E-mail : mail@jwpia.or.jp

日本木材防腐工業組合 担当 / 関澤、河合

申込期限 : 2025年4月15日

■会場交通アクセス

- ・山手線・京浜東北線「新橋」駅
烏森口 徒歩7分
- ・都営浅草線・銀座線「新橋」駅
烏森口 徒歩7分
- ・都営三田線「内幸町駅」A1出口
徒歩5分



お問合せ先

日本木材防腐工業組合

〒105-0004 東京都港区新橋5-28-7 (新橋安達ビル4F)

TEL : 03-5422-1405 FAX : 03-5422-1415